

学びと誇りが実感できるまち

～5つの心がけ（さくら習慣）～

平成31年1月号

庄原市教育委員会
教育長 牧原 明人



寒月や門なき寺の天高し

(与謝蕪村)

新年あけましておめでとうございます。

本年も、いっどこにいても、たとえ厳しい環境の中にあっても、ふるさと庄原の学びや体験が心の支えとなり原動力となる教育の創造を行います。とりわけ、将来を担う子供たちが主体的で深い学びができる教育実践に力を入れていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今回は庄原の子供たちが、普段の生活の中で、いつも心がけてほしい5つのこと（さくら習慣）についてです。その5つとは「挨拶をしよう」「本を読もう」「履物をそろえよう」「時間を守ろう」「背筋を伸ばそう」のことです。本市の花「さくら」にちなんで、これを「さくら習慣」と呼びます。

この「さくら習慣」の徹底は、子供たちがこれからの社会をたくましく生き抜いていく基本となり、豊かな心の育成、知力・体力の向上、そして、主体的な学びの姿勢を確立させていくことにつながります。学校・家庭・地域・行政が一緒になって「子供たちを育成する」という観点からも、私たち大人も自ら率先して行動し、子供たちへ積極的に働きかけていきましょう。

5つの心がけ（さくら習慣）

| | 心がけ（習慣） | 意義・理由 |
|---|----------------------|---|
| 1 | <u>挨拶をしよう</u> | <ul style="list-style-type: none">○ 挨拶は生活の基本であり、人間関係を豊かにします。○ 気持ちの良い挨拶は、心と心をつなぎます。 |
| 2 | <u>本を読もう</u> | <ul style="list-style-type: none">○ 「庄原の子供は、いつも今読んでいる本が鞆に入っています」○ 読書によって、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かにできます。 |
| 3 | <u>履物を そろえよう</u> | <ul style="list-style-type: none">○ 履物をそろえることは心を落ち着かせることができます。○ 物事のけじめをつけ、ルールを守ることや次の動作を考える意識が育ちます。 |
| 4 | <u>時間を守ろう</u> | <ul style="list-style-type: none">○ 決めた時間を守る習慣は、規則正しく計画的な生活を行う基盤となります。○ 集中力や主体性、自制心などを培うことにもつながります。 |
| 5 | <u>背筋を伸ばそう</u> | <ul style="list-style-type: none">○ 背筋を伸ばすと、心も視線も上向きになります。○ 自然にやる気が湧き、意欲的な生活を送ろうとする気持ちになります。 |

○ 学校、PTA連合会とともに取り組みを推進します。